



人間回復の思いを未来へ

邑久長島大橋架橋 30 周年記念シンポジウム

ゆめトピア長船で9月1日、「人間回復の橋」とも呼ばれる邑久長島大橋の架橋 30 周年を記念したシンポジウムが開催されました。

初めに、野の花診療所院長・徳永進氏が講演し、社会からの隔離に苦しむ入所者らの話などを紹介し、「人間とは何か」について述べました。

次に、「NPO 法人むすびの家」副理事長をはじめ、邑久光明園入所者自治会副会長、長島愛生園入所者自治会事務局長、裳掛地区コミュニティ協議会会長、邑久高等学校の生徒らがリレートーク。架橋運動の歩みなど、橋の意義について話し合い、市民ら約 350 人が耳を傾けました。



徳永氏の講演



関係者 5 人が話し合ったリレートーク



たくさんの家族連れでにぎわう

長船夏祭り



音楽に合わせてみんなで盆踊り



長船中学校の生徒らも出店しました

長船スポーツ公園（長船町土師）で8月11日、長船夏祭りが開催されました。

平成 26 年の復活から 5 年目を迎えた今年は、地元出身の大学生を中心とした実行委員会が企画・運営。長船中学校の生徒らも屋台を出すなど協力し、この日の開催に至りました。

会場では、美和太鼓とつかあず、うらじゃ連などのステージ発表や、やぐらを囲んだ盆踊り、お菓子投げなどがあり、たくさんの家族連れが楽しいひとときを過ごしました。



つまでもお元気で

100 歳を迎えた高齢者をお祝い

8月22日に満 100 歳を迎えた小山恵美子さん（長船町服部）のお祝いに、28 日、武久顕也市長らが自宅を訪問しました。

手先が器用だった小山さんは、刺し子や折り紙、サツキの盆栽などを楽しんでいました。また、体も丈夫で、近年までエアロバイクで体力作りもしていました。現在は、週 3 日デイケアに通いながら、家族や近所の友人たちに囲まれてゆったりと暮らしています。長寿の秘訣は「生まれた時から周りの人に恵まれていたこと。感謝しています」とのこと。

小山さん、これからもますますお元気でお過ごしください。



お祝い状を受け取り、記念撮影する小山さん（写真中央）

瀬戸内市の旅

Journey of Setouchi City



備前長船刀剣博物館

館内（刀の展示）



工房で職方（写真は研師）の伝統工芸技術を見ることができます



火花飛び散る古式鍛錬

備前国は、平安時代から日本刀の産地として長い歴史と伝統を重ね、数多くの名刀を生み出してきました。質・量ともに日本一の備前刀の中心の産地が長船の地であり、「日本刀の聖地」と呼ばれています。今でも刀匠や

刀に係る職方が日本刀をこの地で制作しています。日本刀の聖地に建つ「備前おさふね刀剣の里」には、全国的にも珍しい刀剣専門の博物館「備前長船刀剣博物館」や鍛刀場、工房などがあります。鍛刀場や工房では、日本刀に関わる刀匠や職方の伝統工芸技術を見るだけ

ではなく、直接職方と話をすることもできます。毎月第 2 日曜日には、玉鋼を打ち延ばす古式鍛錬を公開しており、リズムよく玉鋼を打つ音と飛び散る火花は必見です。



館内（刀剣の世界）

利用のご案内

- ▷所在地 長船町長船 966
- ▷開館時間 午前 9 時～午後 5 時（入場は午後 4 時 30 分まで）
- ▷休館日 月曜日（月曜日が休日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始、展示替え時
- ※今年は館内整備のため、12 月 13～27 日も休館
- ▷入館料 一般 500 円、大学・高校生 300 円、中学生以下は無料（企画内容により料金が異なる場合があります）

図備前長船刀剣博物館 ☎0869-66-7767

